

あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL HOLDINGS



NEWS RELEASE

リソルホールディングス株式会社(東証プライム市場5261) / 東京都新宿区西新宿6-24-1 03(3344)8811 [代表]

2025年4月9日

リソルグループ、持続可能な航空燃料 SAF 製造の原料となる 廃食用油提供により資源循環型社会実現に貢献

「使用済み食用油売買等に関する契約書」をレボインターナショナルと締結

リソルホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:大澤 勝)は、このほど株式会社レボインターナショナル(本社:京都府京都市、代表取締役 CEO、越川 哲也(以下、レボインターナショナル))と「使用済み食用油売買等に関する契約書」を2025年3月13日に締結いたしました。

本契約締結に基づき、グループの施設から出る廃食用油について、その一部をレボインターナショナルに引き渡し(体制が整った施設から順次開始)、国産の持続可能な航空燃料 SAF 製造の原料として供給することで、資源循環型社会の実現に貢献いたします。

リソルグループでは、事業を通じて、省エネ、再生可能エネルギー、緑地保全、森林整備などを行い、「地球にやさしい」企業グループを実践しています。各事業において、環境負荷の削減を進めることで環境の変化や多様化するニーズに対応しながら社会課題を解決し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて貢献してまいります。

あなたのオフを、もっとスマイルに。



■背景・目的

CO2を減らし、地球温暖化防止に取り組むことは企業の社会的責任になっています。当社のサステナビリティをめぐる課題への取り組みの一つとして、運営施設(ホテル・ゴルフ場)の廃食用油を買い取ってもらうことにより、バイオ燃料として利用され、資源循環や大気汚染の抑制、間接的なCO2削減の寄与に貢献することを目的としております。

■リソルグループについて

持株会社のリソルホールディングス株式会社(東証プライム上場)を中心とした企業グループ。ホテルやゴルフ場、リゾート施設等の運営に加え、福利厚生事業、再生エネルギー事業、投資再生事業などグループ経営で多角的に事業を展開。コーポレートスローガン「あなたのオフを、もっとスマイルに。」のもと、お客様に心から喜んでいただけるサービスを提供し、たくさんのスマイルづくりに努めています。また、すべての事業を通じて「人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい」の3つの「やさしい」を実現していくことをグループの長期方針に掲げています。

■株式会社レボインターナショナルについて

レボインターナショナルは、全国での廃食用油引取ネットワークをもとに、原料調達・技術開発・製造販売の自社一貫体制を構築し、地球環境に貢献するための多角的な事業を展開している企業。京都府宇治田原町に日本最大のバイオディーゼル燃料製造施設を持ち、日本初の品質規格策定協力、国際持続可能性カーボン認証（ISCC）の取得等、バイオ燃料のパイオニア企業として随一の実績を誇る。

また、現在は持続可能な航空燃料（SAF）の製造・研究開発にも取り組み、更なる循環型社会の推進を実施している。

<SAF (Sustainable Aviation Fuel) とは>

- ・化石燃料以外を原料とする持続可能な航空燃料
- ・従来の航空燃料と比べてライフサイクルでCO₂排出量を大幅に削減

SAFはジェット燃料と同じ性能を有しながら、ライフサイクル全体でGHG排出量を50%～80%削減でき、既存のインフラ、エンジン、航空機にドロップインで使用できることから、短期的にGHG排出を削減し得る切り札とされている。さらに、SAFの原料には農業廃棄物や廃食用油が使用されるため、資源の有効活用の観点からも普及が期待されている。

〈本リリースに関する問い合わせ先〉

リソルホールディングス株式会社（RESOLグループ） 広報室／高橋 弘毅・長田 和将

TEL：03（3342）0331（直通） E-mail：press@resol.jp URL：<https://www.resol.jp>